

講義科目名称： 人工知能論

科目コード： 51620

英文科目名称： Artificial Intelligence

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1・2年前期	1・2	2	選択
担当教員			
四宮 友貴			
添付ファイル			

講義概要	人工知能の基礎に関してPBL形式の講義を行う。第5回までは、人工知能技術の概観と、履修者が個々に調査・発表した内容についてフィードバックを行うことで技術動向を理解する。その後、グループおよび個人での課題制作を通して、問題発見能力と課題解決能力の向上を図る。		
授業計画	1～2回 人工知能技術の概観 人工知能技術について概観する。 AL①×2、AL④×2 3～5回 人工知能に関する調査 各回において、人工知能技術に関する調査を個人で行いプレゼンテーションを行ってもらう。 AL①×3、AL②×3、AL④×3、AL⑤×3 6～9回 人工知能に関する課題制作（グループ） 人工知能技術を用いた課題をグループで制作してもらう。 AL①×4、AL②×4、AL⑤×4、AL⑥×4 10回 グループ課題の報告会 6回から9回で制作した課題についてプレゼンテーションを行ってもらう。 AL①、AL②、AL⑤、AL⑥ 11～14回 人工知能に関する課題制作（個人） 人工知能技術を用いた課題を個人で制作してもらう。 AL①×4、AL②×4、AL⑤×4、AL⑥×4 15回 個人課題の報告会 11回から13回で制作した課題についてプレゼンテーションを行ってもらう。 AL①、AL②、AL⑤、AL⑥		
授業形態	講義と演習 アクティブラーニング：①:15回, ②:13回, ③:0回, ④:5回, ⑤:13回, ⑥:10回		
達成目標	a) 人工知能全般の基本を理解している b) 興味を持った人工知能について調べることができる c) 調べた内容を他者に向けてプレゼンテーションすることができる		
評価方法・フィードバック	グループと個人の活動をレポートとして提出してもらい、貢献度やレポートの完成度などから評価を行う。また、フィードバックについては、各回での質疑応答時に行う。		
評価基準	課題制作とプレゼンテーション内容の総計を100点満点として、90点以上を秀、80～89点を優、70～79点を良、60～69点を可、60点未満を不可とする		
教科書・参考書	特になし		
履修条件	学部時代に「人工知能入門」「パターン情報処理」の単位を取得している事が望ましい		
履修上の注意	ノートPCを持参すること		
準備学習と課題の内容	毎回、前回までの内容をよく理解したうえで授業に臨むこと		
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解:30%, 思考・判断:20%, 関心・意欲:10%, 態度:15%, 技能・表現:25%		